

TGRF2012キッズ記者体験レポート

愛知県 小学校6年

高橋 秀斗



僕は、11月25日富士スピードウェイで行われたトヨタガズレーシングフェスティバルにいき、キッズ記者体験に参加しました。

僕が一番印象に残ったのは選手へのインタビューです。インタビューをしたのは、フォーミュラーニッポンのドライバー松田次生選手、安田裕信選手です。



特に安田選手はカートの指導を受けたことがあるので興味がありました。意外と思ったのは、安田選手に憧れのドライバーがいなかったことです。僕はいろいろ多すぎて迷うくらいレースが好きなので意外でした。また、漫画ワンピースも読んでいてゲームもするらしいです。レースでのことも聞きましたが、怖かったことはGTのレースでクラッシュした時だったそうです。得意じゃないサーキットは茂木といっていました。



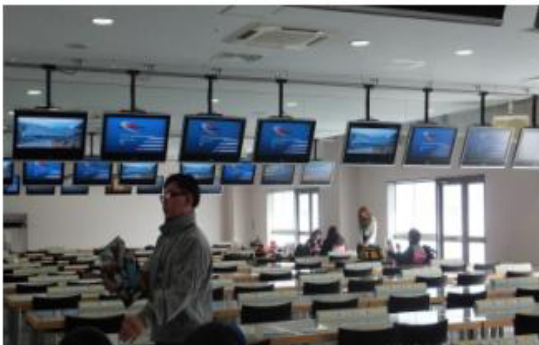
この取材で気が付いたことは松田選手はスラスラ答えていましたが、安田選手はじっくり考えて答えてくれた感じがしました。

インタビューが終わり集合写真撮影後サインしていたのですが、カートで指導してくれた、僕のことを覚えてくれていました。僕はうれしいので今後も安田選手を応援したくなりました。

次に印象に残ってるのはスーパーGTチームルマンでのピットでの取材です。チームの人がマシンについて教えていただき、エアロはパーツが富士スピードウェイだけのものがついていたり、ドア開けるとところが市販のものと一緒にあったり、重さが1100kgだったりいろいろ教えていただきました。



いつの間にか伊藤大輔選手がやってきてマシンの解説や、自分の事について いろいろ教えていただきました。友達の影響でレースが好きになったそうです。



今回キッズ記者体験をして普段テレビやサーキットで見れない部分が見れたこと、そしてキッズ記者を体験した人たちが遠くのほうからもやってきて参加していたのでモータースポーツが好きな子達は全国にも多くいるのだと改めて思いました。



最後に今回このような経験をさせていただき本当にありがとうございました。ぼくは将来レーシングドライバーになってインタビューされてみたいなと思いました。